

1月26日（月）の午後2時から午後4時まで、令和7年度第3回校運営協議会を開催しました。いつもは、夜に開催し、10名の学校運営協議員さんと数名の職員、教育委員会の方で開催するのですが、今回は全職員で参加し、協議する場を設定しました。

全職員の参加の甲斐あって、いつも以上に学校運営協議員さんとの協議が盛り上がりました。

コミュニティ・スクールをより理解し、地域と学校が目的と目標を共有する

まずは、このために、校長がコミュニティ・スクールとは何かをはじめ、以下のような話をしました。

- ① コミュニティ・スクールとは何か
- ② 学校運営協議員さんの立場と役割
- ③ 学校支援活動と地域学校協働活動のちがい
- ④ 地域学校協働活動を生み出すテーマの3本柱
 - 防災のまちづくり
 - きれいなまちづくり
 - 福祉のまちづくり
- ⑤ 令和5年度～7年度の3カ年の年次計画の振り返りとこれまでの活動



令和7年度の学校評価のお願い

本校の学校運営協議会委員さんは、学校評議員も兼ねていただいているため、今年度の学校評価を依頼しました。

令和8年度から10年度まで、次の3カ年のテーマを協議

草川小学校の今後の課題を考え、さらによりよい学校にするため、さらなる地域とともにある学校づくり推進のため、さらなる学校を核とした地域づくり推進のために、来年度から3年間のコミュニティ・スクールとしての目的を協議しました。（テーマづくり）

学校運営協議会委員さんと全職員で行った協議は、大変盛り上がり、よい案を作成することができました。



熱心な協議で出てきたテーマ案は、次のとおりです。

- 言葉づかいがよい学校づくり ●みんなが気持ちよく過ごせる学校・地域づくり
- 望ましい世代間交流がある学校・地域づくり ●安心・安全な学校づくり
- 道徳心を育む学校づくり ●ルールが守れ規律ある学校づくり

どのテーマも素晴らしいテーマばかりです。この中から、令和8年度から10年度までの柱となるテーマ2～3本を決め、学校経営に反映させていきます。